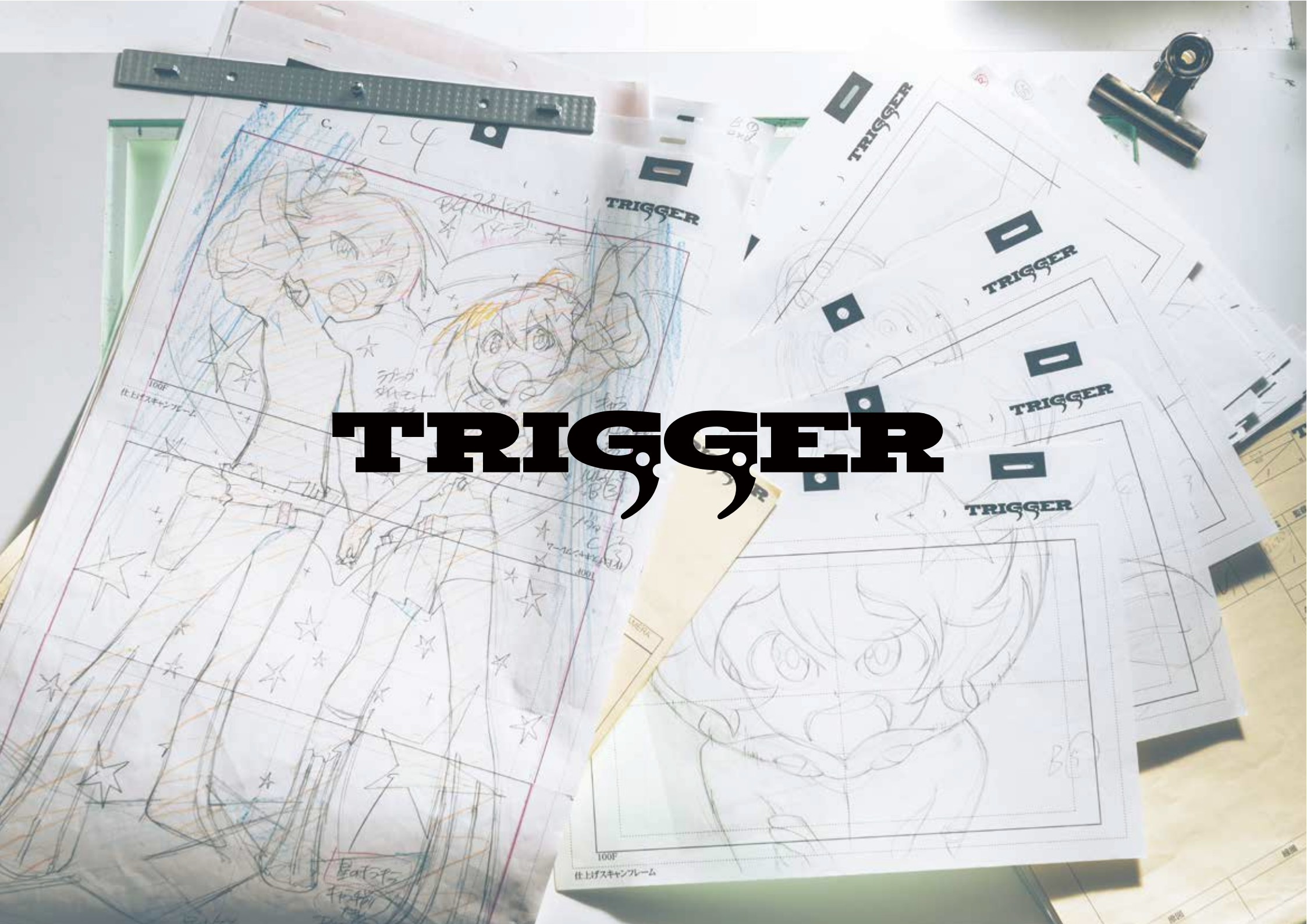


# TRIGGER





※企業理念である「作品を弾丸だとしたら～」のキャッチフレーズを取締役・監督である今石洋之によってビジュアル化された。

# アニメーションスタジオ TRIGGER

—— 作品が弾丸だとしたら、それを打ち出す引き金でありたい

2011年に夏に発足したアニメーションスタジオTRIGGERは2013年に初のオリジナルTVシリーズ作品となる『キルラキル』を世に送り出しました。

その後も『キズナイーバー』『宇宙パトロールルル子』『リトルウィッチアカデミア』『SSSS.GRIDMAN』『プロメア』『BNAビー・エヌ・エー』『SSSS.DYNAZENON』などのオリジナル作品を企画・制作しています。

しかしオリジナル作品を制作するのは、簡単なことではありません。ストーリーは勿論のこと、キャラクターデザインや世界観までをゼロから創造するには膨大な時間と労力を要します。それでもトリガーは、これからもオリジナル作品にこだわっていきたいと思っています。オリジナル作品でこそ自分たちの作りたいアニメーション作品が作れると考えるからです。作る苦労が大きいほど作品が出来上がった時の喜びも大きいものです。

そしてオリジナル作品はスタジオの存在感を示す大きな武器となります。アニメーションという武器で世界に挑めるスタジオ。トリガーはそんなスタジオでありたいと志しています。

株式会社トリガー  
代表取締役社長 大塚雅彦



## 「TRIGGER」ロゴデザイン

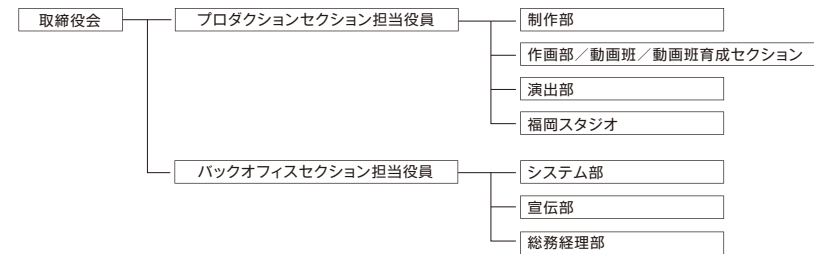
アートディレクター・キャラクターデザイナーなどで世界的にも評価の高いコヤマシゲトによってデザインされたTRIGGERのロゴタイプ。スタジオ名がストレートに伝わる王道感のある文字に、絵的な「引き金(トリガー)」の意匠が加えられている



### 会社概要

商号 株式会社トリガー  
 設立 2011年8月22日  
 資本金 2,060万円  
 代表者 代表取締役 大塚雅彦  
 事業内容 アニメーション企画・制作  
 従業員 50名 ※2023年2月28日現在  
 所在地 本社スタジオ／東京都中野区  
 福岡スタジオ／福岡県福岡市博多区  
 H P <http://www.st-trigger.co.jp/>

### 組織図



### 作品年表

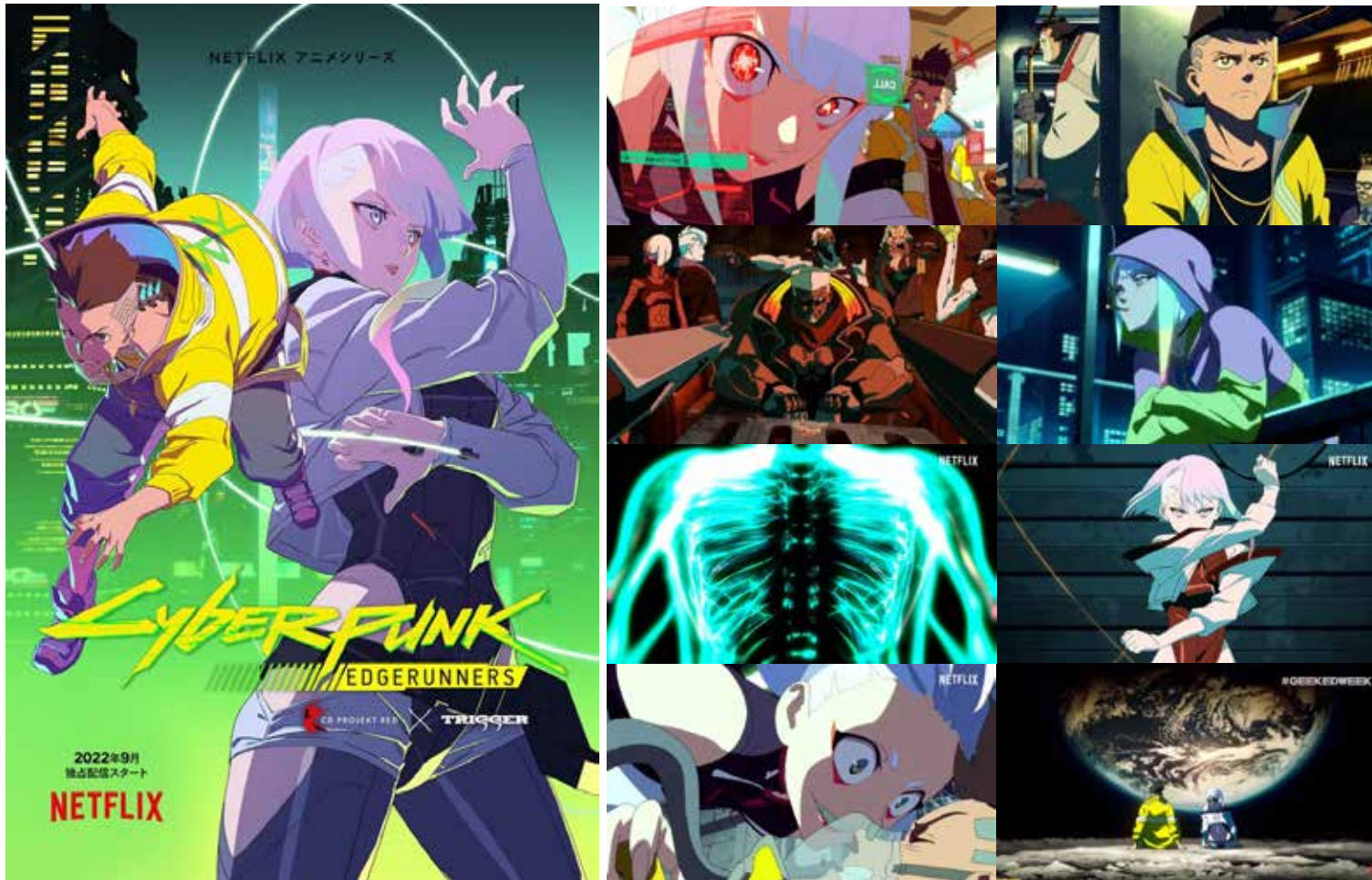
2012 .....『インフェルノコップ』  
 2013 .....『リトルウィッチアカデミア アニメミライ2013』  
 『キラキラ』  
 2014 .....『異能バトルは日常系のなかで』  
 2015 .....『リトルウィッチアカデミア 魔法仕掛けのパレード』  
 『ニンジャスレーヤーフロムアニメイション』  
 2016 .....『キズナイーバー』  
 『宇宙パトロールルル子』  
 2017 .....『リトルウィッチアカデミア』  
 2018 .....『SSSS.GRIDMAN』  
 2019 .....『プロメア』  
 2020 .....『BNA ビー・エヌ・エー』  
 2021 .....『SSSS.DYNAZENON』  
 2021 ..... スター・ウォーズ: ビジョンズ『The Twins』『The Elder』  
 2022 .....『サイバーパンク エッジランナーズ』  
 2023 .....『グリッドマン ユニバース』

### 主要取引先

株式会社アニプレックス  
 株式会社グッドスマイルカンパニー  
 株式会社円谷プロダクション  
 東宝株式会社  
 Netflix株式会社  
 株式会社ポニーキャニオン  
 株式会社ミクシィ  
 他

全世界同時配信 ゲームソフト売上累計 1800 万本を誇る「サイバーパンク 2077」待望のアニメ化

## 『サイバーパンク：エッジランナーズ』



CD PROJEKT®, Cyberpunk®, Cyberpunk 2077® and Cyberpunk: Edgerunners® are registered trademarks of CD PROJEKT S.A. © 2022 CD

新作アニメ『サイバーパンク：エッジランナーズ』を2022年9月よりNetflixにて全世界配信中。

原作となるゲーム『Cyberpunk2077』は『ウィッチャー』シリーズで人気のCD Projekt REDが制作。全世界ですでに1800万本以上の売り上げを記録した。舞台は原作ゲーム同様、テクノロジーと人体改造が一般化した巨大都市で、多くの犠牲を払い困難を乗り越えながらアウトローの傭兵——すなわち“サイバーパンク”の道を歩んだ少年の物語を追う、10話構成のスピノフ作品。また、本作の劇伴制作は、『サイレントヒル』シリーズで知られる山岡晃さんが手掛ける。

サイバーパンクエッジランナーズ(全10話)

2022年9月Netflixより全世界配信

監督：今石洋之

脚本：大塚雅彦／宇佐義大

キャラクターデザイン：吉成曜

音楽：山岡晃

製作：CD PROJEKT RED

TV シリーズ

## 『SSSS.DYNAZENON』



円谷プロダクションの特撮ドラマ『電光超人グリッドマン』を原作とする完全新作アニメーション第2弾であり、2018年放送の第1弾『SSSS.GRIDMAN』と共にメディアミックスプロジェクト『GRIDMAN UNIVERSE』の中核をなす作品。

あらすじ／フジヨキ台高校一年生の麻中蓬はある日の帰り道、『怪獣使い』を名乗る謎の男ガウマと出会う。突如現れる怪獣と巨大ロボット ダイナゼノン。その場に居合わせた南夢芽・山中暦・飛鳥川ちせと共に怪獣との戦いに巻き込まれていく。

© 円谷プロ ©2021 TRIGGER・雨宮哲／『SSSS.DYNAZENON』製作委員会

『SSSS.DYNAZENON』全12回  
 2021年4月 TOKYO MX ほか放送  
 原作 グリッドマン  
 監督 雨宮哲  
 脚本 長谷川圭一  
 キャラクターデザイン 坂本勝  
 音楽 鷺巣詩郎

TVシリーズ 全世界同時配信

## 『BNA ビー・エヌ・エー』



© 2020 TRIGGER・中島かずき／『BNA ビー・エヌ・エー』製作委員会

“人類”と“獣人”が共存する社会。獣化遺伝子・獣因子を持つ獣人たちは、近現代の自然の消失により住処を追われ、人類の前に姿を現した。各国が共存のための対応に追われるなか、日本では獣人が獣人らしく生きるための獣人特区『アニマシティ』が設置される。頑固な性格で過剰に人間を嫌う士郎とは衝突を繰り返しながら、みちるは怪しい女のマリーや、市長のロゼ、獣人生活協同組合のジェムとメリッサなど、たくさんの人々に出会い、それまで知らなかった“獣人”たちの生き様を学んでいく。そして、タヌキの少女とオオカミ男に生まれた絆は、やがて世界を変える鍵になる。なぜ、みちるは獣人になってしまったのか。その謎を追ううちに、予想もしていなかった大きな出来事に巻き込まれていくのだった。

『BNA ビー・エヌ・エー』全12話  
2020年4月 フジテレビ「+Ultra」、NETFLIXにて放送  
原作 TRIGGER、中島かずき  
監督 吉成曜  
シリーズ構成 中島かずき  
キャラクターデザイン 芳垣祐介  
音楽 mabanua

TV シリーズ

## 『SSSS.GRIDMAN』 第 50 回星雲賞メディア部門受賞／第 23 回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門審査委員会推薦作品



© 円谷プロ ©2018 TRIGGER・雨宮哲／「GRIDMAN」製作委員会

1993 年から放送された TV シリーズ「電光超人グリッドマン」。  
 まだパソコンが一般家庭に普及する前に制作された作品にも関わらず、現代における「インターネット」「コンピューターウイルス」といった概念を先取りした内容で人気を集めた。  
 あの時の未来が現実になった 2018 年、グリッドマンがアニメーションの世界で蘇る――。

あらすじ／ツツジ台に住む高校 1 年生の響裕太は、ある日目覚めると記憶喪失になっていた。そして裕太は古いパソコンに映る「ハイパーエージェント・グリッドマン」と出会う。グリッドマンは使命を果たせと語りかけ、裕太はその言葉の意味と記憶を探し始める。突然の事に戸惑いつつも、クラスメイトの内海将や宝多六花、新条アカネたちに助けられながら毎日を送る裕太だった。が、その平穏な日々は、突然現れた怪獣によって容易く踏みつぶされた――。

『SSSS.GRIDMAN』全 12 回  
 2018 年 10 月 WOWOW・TOKYO MX ほかにて放送  
 原作「電光超人グリッドマン」  
 監督 雨宮哲  
 脚本 長谷川圭一  
 キャラクターデザイン 坂本勝  
 音楽 鷺巣詩郎

劇場版

## 『プロメア』 第23回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門審査委員会推薦作品／観客動員数 100万人突破 興行収入 15億円



©TRIGGER・中島かずき／XFLAG

2019年に公開された劇場オリジナルアニメ映画プロメアは興行収入15億円を記録。これは原作のないオリジナル劇場アニメ作品としてはジブリ、新海誠監督、細田守監督に次ぐ成績。今年観客動員数100万人と公開3周年を記念して復刻上映を開催。全国11の劇場で上映が行われた。

あらすじ／炎を操る新人類バーニッシュの出現に端を発する惑星規模の発火現象である世界大炎上により、人口の半分が焼失してから30年が過ぎた世界。自治共和国プロメポリスでは、炎上テロを繰り返す過激派バーニッシュの集団マッドバーニッシュに対抗すべく、対バーニッシュ用装備を扱う高機動救命消防隊バーニングレスキューが消火活動を行っていた。バーニングレスキューの新米隊員ガロ・ティモスは、火災現場でマッドバーニッシュの首魁である少年リオ・フォーティアと出会う。「燃えて消す」を流儀とするガロと「燃やさなければ生きていけない」と語るリオは、互いの信念をかけて熾烈な戦いを繰り広げる。燃える魂をぶつけ合う二人の戦い、果たしてその先にあるものとは――

『プロメア』

2019年5月 劇場公開

監督 今石洋之

脚本 中島かずき

原作 TRIGGER 中島かずき

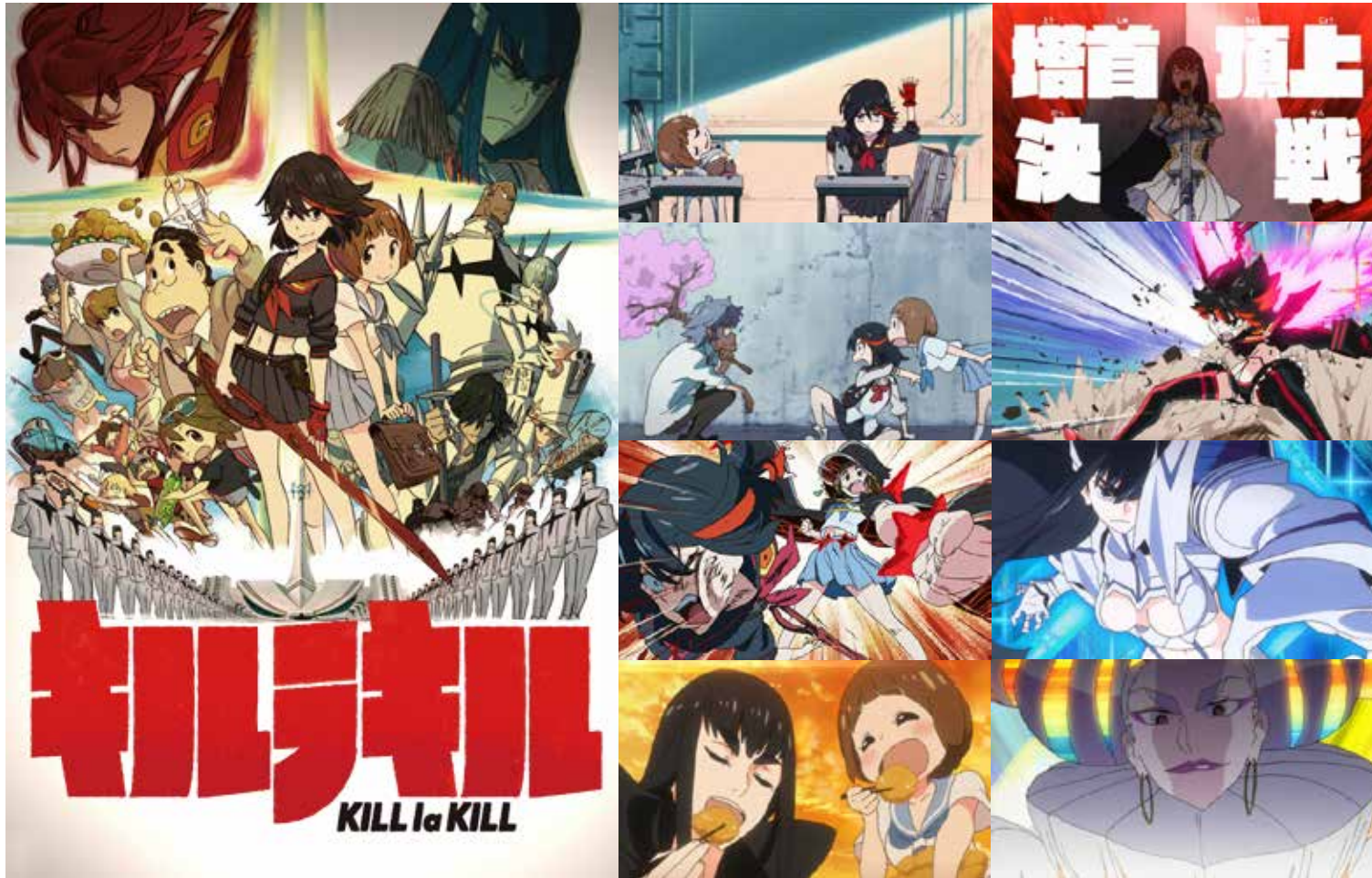
音楽 澤野弘之

配給 東宝映像事業部



TV シリーズ

## 『キルラキル』 第 18 回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門審査委員会推薦作品



©TRIGGER・中島かずき / キルラキル製作委員会

『天元突破グレンラガン』を制作した今石洋之と中島かずきによる TV アニメーション作品。人智を超えた服「極制服（ごくせいふく）」を操る生徒会長・鬼龍院皐月（きりゅういんさつき）の恐怖と暴力によって支配されている本能字（ほんのうじ）学園。そこに父の仇（かたき）を探す女子高生纏流子（まといりゅうこ）が、父の殺害現場に残されていた巨大な片太刀バサミを持って転校してくる。3DCG を駆使しながらも旧来のセル画のような画風が折り込まれている。

あらすじ／父の仇を探す女子高生の纏流子（まといりゅうこ）は、父の殺害現場に残されていた巨大な「片太刀バサミ」の謎を追って本能字学園（ほんのうじがくえん）へ転校した。だが、学園は人間に人知を超えた力を与える制服「極制服」（ごくせいふく）を操る生徒会によって武力と恐怖で支配されていた。

『キルラキル』全 25 話

2013 年 10 月より

MBS・TBS・CBC・BS TBS アニメイズム枠にて放送

原作 TRIGGER、中島かずき

監督 今石洋之

シリーズ構成 中島かずき

脚本 中島かずき、若林広海、瀬古浩司

キャラクターデザイン すしお

音楽 澤野弘之